

## Ich liebe Deutschland.

ドイツでの生活はとてもシンプルで、僕はすぐにドイツが好きになりました。週末は家族みんなで過ごす時間が必ずありました。おやつ時はホストマザーの焼いてくれたケーキを食べながら楽しく会話したり、地元のサッカーチームの試合を観戦したりして、ゆったりした時間を過ごしました。また、ハンブルクやブレーメンなどの大都市へ出かけた時、大きな教会の中を見たり、博物館へ行ったり、古い建物を見たりして、ドイツの文化にたくさん触れました。

そして、夜はパーティーへ友達に招待されることがよくありました。ハロウィンやクリスマス、大晦日などいろいろありましたが、一番驚いたのは誕生日パーティーがあったことです。誕生日はとても大切な行事であり、ホストファミリーに自分の家族の誕生日を聞かれた時、答えることができなくて困りました。それ以来、家族や友達の誕生日を気にするようになりました。そして、僕が自分の誕生日を迎え、家族や近所の人、友達に盛大に祝ってもらった時は、素直に喜ぶことができました。平日は家族みんな仕事や学校で忙しかったので、みんな一緒にいる時間が少なかったです。しかし、夕食だけはたいていみんな一緒でした。そして、食事が終わった後、1、2時間はみんなでその日の出来事などを話していました。なので、ホストファミリーとのコミュニケーションはとても充実していました。

ドイツへ旅立つ前、僕は自分の家族と別れる時は悲しくなかったです。しかし、1年の留学が終わり、ホストファミリーや友達と別れる時はとても悲しかったです。僕にとってホストファミリーは本当の家族と同じくらい大切な存在になっていました。こんないい経験をさせてくれた親にとっても感謝しています。

